

## 日伯間のビジネス環境課題に関する現状整理アンケート纏め（障害要因別）

アンケート実施期間: 2011年12月5日～2012年1月13日 回答企業数: 29社

No.	ビジネス障害要因	件数	詳細内容
1	税制全般	31	複雑、高率・額な税制度、高輸入関税、累乗課税、金融取引税（IOF）、ICMS、PIS/COFINS、州毎に異なる煩雑な税制度（州によってはICMSのインセンティブが出る）、税制の簡素化・統一化、進めぬ税制改革、税制恩典の整備、還付制度、連結納税制度に向けた取り組み、国内で生産していない製品や材料の輸入時の関税撤廃、持ち株会社へのPIS/COFINSの課税免除、Eコマース取引に於けるVATの扱いに関しての透明性。
	移転価格税制	8	国際標準に沿わず特異で不合理な税制の変更・改善を要する。
	小計	39	
2	輸入ライセンス取得・通関およびストライキ	15	輸入通関手続きに大量の書類提出が求められ、膨大な時間を要する。輸入許可申請の透明化・迅速化、SISCOMEXシステムの改善、簡素化が求められ不透明な罰金、税関のストライキが問題。
3	ピザ	12	就労ピザやトレイニーピザ取得の手続き簡素化、期間短縮、規制緩和の必要性。
4	海外送金規制	10	海外送金制度が複雑（為替管理を含む）、サービスフィーや研修費用の国外送金時にPIC/COFINSなどの税金が掛かる。日本の家族への生活送金が煩雑。ロイヤルティーや技術指導料の送金規制。
5	会社設立の許認可	8	外国銀行の支店開設認可、会社設立あるいはブラジル会社への直接出資または清算プロセスの簡素化・迅速化
6	外国人登録	7	外国人登録（RNE）の迅速化。
7	運転免許取得	6	日伯両国間の国際運転免許使用不可、煩わしい取得。
8	労働法	5	保護主義的な膠着した労働法、雇用責任が大。
9	物流	4	日本からの引越荷物（船便）到着遅延
10	中古機械輸入	2	中古設備・機器類の輸入に関する障壁
11	定年問題	2	特殊手当を貰っている者が定年を迎えた場合、その者を同一職種で継続しての雇用が出来ない。定年概念が無く、計画的に適材適所の人員配置を行う事が出来ない。
12	無償輸入の手続きの緩和	2	
13	ネットिंग	1	ネットिंगへの中銀方針の不明確
14	賃金	1	賃金
15	税務訴訟	1	税務訴訟の結審
16	技術移転	1	技術移転
17	自動車政策	1	伯政府の要望に対する時期の猶予
18	入出国	1	入出国
19	屋外広告の禁止	1	屋外広告の禁止
20	テレフォニカ電話局の対応	1	テレフォニカ電話局の対応
21	税制改正に伴うシステム変更	1	税制改正に伴うシステム変更
22	労働者の能力水準の向上、労働法上の問題	1	労働者の能力水準の向上、労働法上の問題
23	法制度・法律・条令	1	法制度・法律・条令
24	再保険規制	1	ブラジルにおける再保険規制
25	輸出企業に対するタックスクレジット負担の軽減	1	輸出企業に対するタックスクレジット負担の軽減
26	日本の食品輸入	1	日本の食品輸入
27	労働債務に於けるグループ企業の連帯責任	1	労働債務に於けるグループ企業の連帯責任